

名神高速道路 羽島管内維持修繕業務 作業中事故

NEXCO

事故発生日時：平成31年3月24日(日)10時30分頃
事故発生場所：E1名神高速道路 尾張一宮PA(下)
事故の状況：バックヤードで休憩後、作業場に向かう際に路面の凸凹につまずいて転倒したもの
被災状況：右手擦過創・左第四趾末節骨剥離骨折(左足薬指)・右膝挫創・右肩捻挫
被災者：[REDACTED]

時系列

3/24(日) 10:30頃 事故発生。
10:40頃 作業開始
11:30 メンテ現場代理人に被災者の同僚から電話連絡
※「すり傷程度で治療等必要無いと本人が言っている、ズボンが破れたので替えをくれるか」「痛かったら病院に行くように、衣服の貸与はロード中部に伝えてください」本人は大した痛みはなくズボンのことばかり気にしているので同僚が連絡してきた。また病院に行くほどで無いことを同僚に言っている。
12:00 勤務時間終了で帰宅
3/25(月) 被災者は休日
11:30 同僚が[REDACTED] 担当者に報告
12:00 [REDACTED] 担当者から電話で本人と話したところ「背中が痛い~~がたいした事はない~~」と回答があった。
18:00 [REDACTED] 担当者、上司に報告、病院受診を促す用に指示
18:00頃 [REDACTED] 担当者、病院への受診を本人に伝えたが、12:00の電話連絡と同じく「たいしたことは無い」を強調していたが念の為と説得して明日受診を約束した。
3/26(火) 11:30頃 受診の結果「左足薬指骨折等」との診断、医師曰く「本人が痛み等の支障が無ければ仕事してもいい」
13:20 明日3月27日から就業予定
13:30 [REDACTED] 労基署に連絡。

位置図



尾張一宮PA (下)

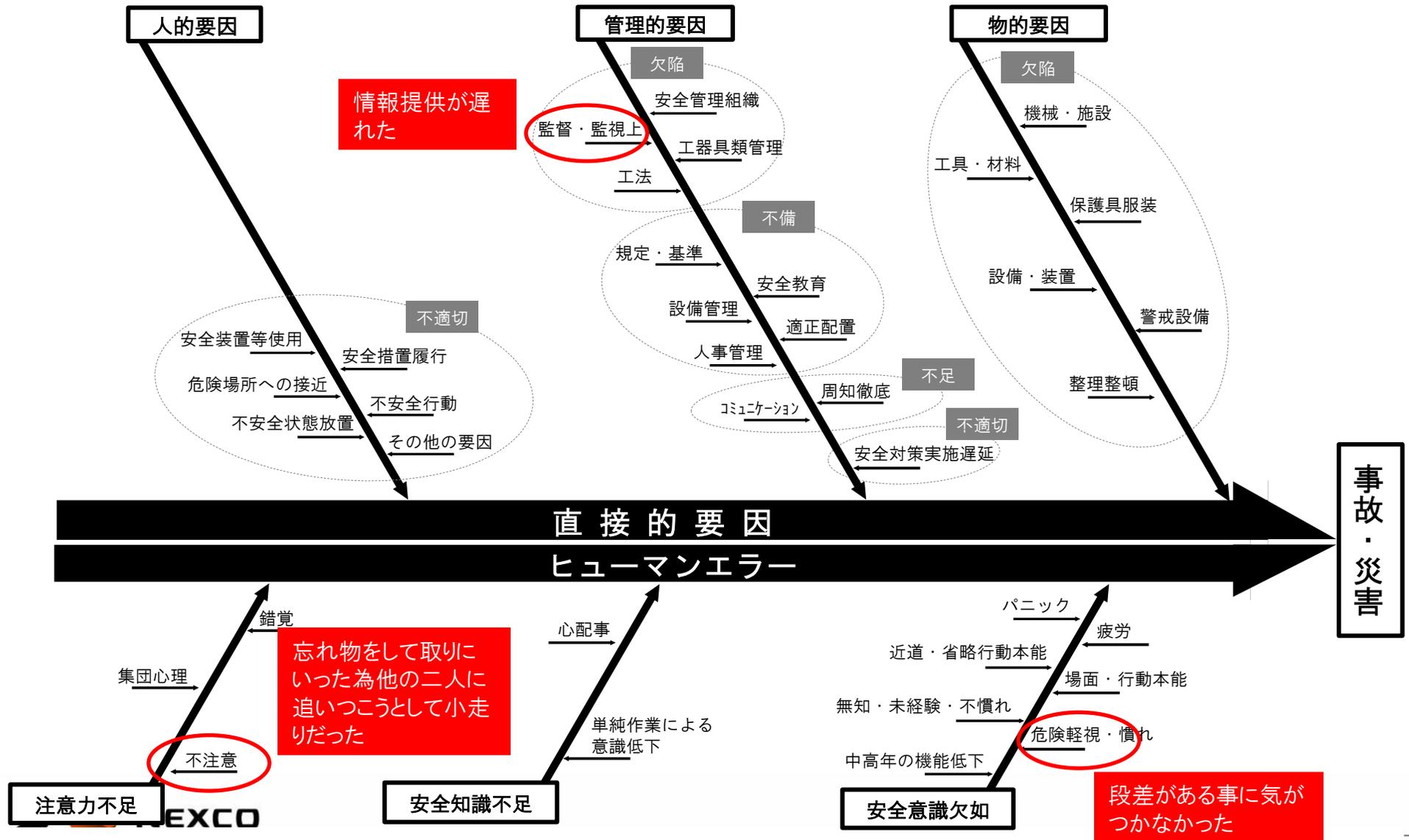


発生場所



つまずいた位置

◇ 事故事例の要因深掘り



◇ 要因 → 再発防止対策

